

令和4年度「農畜産物流通研修会」開催要領

1 目的

近年の農畜産物を取り巻く環境は、消費者の嗜好や販売方法の多様化、国が示した新型コロナウイルスを想定した「新しい生活様式」への対応など、様々な変化に直面している。

そこで、これらの変化に対応した消費者、実需者側から見た「売れるものづくり」等について学び、マーケットインの発想に基づいた県産農畜産物の産地づくり、販売力強化を図るための研修会を開催する。

2 日時

令和4年11月17日（木） 午後1時30分～4時30分

3 場所

かごしま県民交流センター 中ホール

4 内容

- (1) 「鹿児島県の輸出の現状と課題について（仮題）」
アクセント株式会社 戦略コンサルティング本部
シニア・マネジャー 小栗史也 氏
- (2) 「地域と創る輸出産地形成（仮題）」
アグベル株式会社 代表取締役 丸山桂佑 氏
- (3) 「総合物流施策大綱の概要及び国の取組について（仮題）」
鹿児島運輸支局 輸送・監査部門 運輸企画専門官 鳥部剛 氏
- (4) 「運送業に関する『2024問題』への対応について」
株式会社JA物流かごしま 代表取締役社長 西元昭浩 氏
- (5) 「大消費地における県産農産物の認知度向上に向けた取組及び中京地区市場での評価」
鹿児島県大阪事務所流通情報第二課長 西原文隆 氏

5 対象

農業生産法人、GAP取得団体、鹿児島県農業経営者クラブ、GFP登録事業者、卸売市場関係者、流通関係事業者、農業協同組合、JA鹿児島県経済連、市町村、県等 約100名

6 その他

- (1) 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、会場でのマスク着用や検温等への御協力をお願いします。
- (2) オンライン配信の場合、接続数に上限があります。申込多数の時は、アカウントの割り当てができないことも想定されますので、あらかじめ御了承ください。